

2026年
秋号
10・11・12月
Vol.189

みっきいインフォメーション
かみらぢお

thank you
FM エフエムみっきい
76.1MHz

30th
ANNIVERSARY

2026年12月1日、株式会社エフエム三木（エフエムみっきい）はおかげさまで開局30周年を迎えます。リスナーの皆さま、地域の皆さま、そして日々の放送を支えてくださる全ての皆さまに、心より感謝を申し上げます。これからも地域に寄り添い、生活に寄り添い、皆さまにとって楽しく役に立つ放送を届けてまいります。

12/1(火) 30周年記念特番 放送決定！！
放送予定日：12/1(火) 8:00～20:00

※詳細未定。続報を楽しみにお待ちください。
※放送時間は予定のため変更になる可能性があります。ご了承ください。

【発行】(株)エフエム三木
〒673-0493 三木市上の丸町10-30
TEL: 0794-86-0761 FAX: 0794-86-1761
MAIL: 761@fm-miki.jp WEB: http://www.fm-miki.jp/

2025年度 エフエムみっきい
リスナーアンケート結果

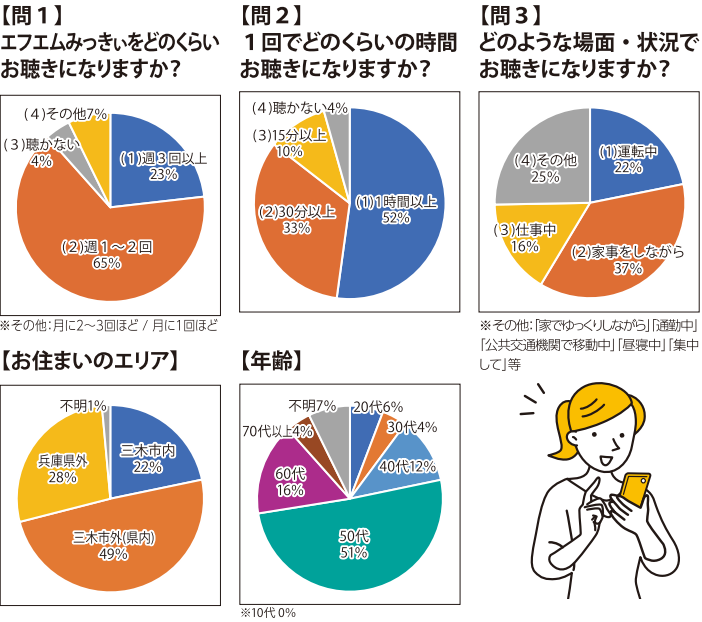
結果発表

アンケート調査の回答状況

・実施期間:2026年3月1日～3月31日

・回答総数:138件

※アンケートの告知は、ラジオ放送・ホームページ・『かみらぢお』を通じて行いました。



アンケート結果の詳細はエフエムみっきいホームページでも公開いたします

ご協力ありがとうございました

エフエムみっきい番組紹介

Red Pine Cafe
放送日:毎週金曜日 14:30～14:45
毎週日曜日 9:45～10:00 ※隔週再放送
出 演:赤松加依子

10月からの
新番組

「ラジオをつければ、いつものカフェ。かよちゃんの等身大をお届けする15分」パーソナリティ、赤松加依子（かよちゃん）が日々感じたこと、最近の出来事、趣味や興味を持っていることを自由に語るトーク番組です。親しい人とカフェでおしゃべりしているような、気軽に心地よい時間をお届けします。

梶原和義の人間宇宙論part4
放送日:毎週月曜 16:35～16:50
再放送:毎週木曜 13:00～13:15
出 演:梶原和義・松尾厚子

10月からの
新番組

この宇宙には、絶対に死ぬ命と、絶対に死なない命があります。全世界83億の人間は、必ず死ぬと思いこんでいますが、必ず死ぬ命を、自分の命にしているから、死んでいくのです。もし、死にたくなかったら、宇宙にある、死なない命を見つけて、それを自分の命にしたらいいいのです。これは、かなり難しい内容ですから、出来るだけ分かりやすく、話していきたいと思っています。

秋の特番情報 ※詳細はエフエム三木のHP、Xにて随時お伝えします

番組名	放送日	放送時間
「大宮八幡宮秋祭り中継」	10/11(日)	15:30～
「岩壺神社秋祭り中継」	10/18(日)	9:30～
「金物まつり特番」	11/7(土)・8(日)	9:00～17:00

バナー広告 会社紹介・イベント情報・求人広告など

かわぐち 腎泌尿器科・内科クリニック
●診療科目 泌尿器科/腎臓内科/内科
「地域に寄りそう医療を」
当院の外来に通院していただいている患者さんに対して、訪問診療を提供しております。担当ケアマネージャーや訪問看護と密に連絡を取りながら、容態が変化した際にも、自宅で困らないように対応しております。
TEL 079-497-5877
兵庫県加古郡稲美町岡岡2丁目9-7 コスモビル1F(コスモクリニック横)

株式会社岡田金属工業所
ゼット販売株式会社
〒673-0404 兵庫県三木市大村 561番地
TEL:0794-83-3111 FAX:0794-83-5111
URL http://www.z-saw.co.jp/ E-Mail sales@z-saw.co.jp

自衛官募集中
「守る、という、やりがい」
充実のワークライフバランス
幅広い職種・職種
070-6677-9878

お墓じまい
石碑1基 8万円より～ 見積り無料!!
墓守がいなくなると、お墓は無縁墓になってしまいます。無縁墓にならない為に、墓じまいをしたいと考えている方が増えています。
お墓の解体・処分・遺骨の改葬はお墓の山石にご相談下さい。
信頼と実績 安心のお付き合い
お墓の山石 0120-1482-77

株式会社エフエム三木 開局30周年に寄せて

エフエム三木は、本年、開局30周年という大きな節目を迎えることができました。これもひとえに、日頃よりお聴きいただいている市民の皆さま、長年にわたりご支援・ご協力を賜りましたスポンサーの皆さま、そして行政をはじめとする関係機関、地域の皆さまの温かいお力添えの賜物であり、心より厚く御礼申し上げます。

1996年の開局以来、私たちは「顔の見える放送」を大切に、三木のまちで起こる出来事や地域の魅力、そこに暮らす人々の声や想いを、一つひとつ丁寧にお伝えしてまいりました。災害や緊急時には、市民の皆さまの生命や暮らしを守るための情報を迅速に発信し、平時には地域の皆さまの日常に寄り添い、笑顔や元気をお届けすることを使命として取り組んでまいりました。30年の歳月の中で、テレビやインターネット、SNSなど情報を取り巻く環境は大きく変化しました。しかし、地域に暮らす人々の声を直接届け、人と人をつなぐコミュニティ放送の役割は、これからも決して変わるものではありません。30周年は、私たちにとって一つの通過点です。ラジオはもちろん多様な媒体を活用しながら、より多くの皆さまに親しまれ、必要とされる「地域の声の主役となるメディア」を目指してまいります。

エフエム三木は、これからも地域に根を張り、皆さまに愛される放送局であり続けるため、挑戦を続けてまいります。今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

株式会社エフエム三木 代表取締役社長 竹内 良一



薬屋さんの健康コラム

コラム

FMみっきい30周年おめでとうございます！これからも、楽しい番組の発信やコミュニティづくりへの貢献をよろしくお願いします。

先日、患者さんから「先生（医師）と十分に話せない。聞きたいことも、教えて欲しいことも色々あるのに…」という話を伺いました。この問題に関して、日本の医療の特徴を知ることが理解に役立つかもしれません。

諸外国と比較したとき、日本の医療には「気軽に、また頻回に医師の診察を受けることができる。その代わり、1回の診察時間は短い」という特徴があります。

この特徴は、病気の発見には有利であり、一方で時間をかけ療養指導などを行う際には不利であると国際的には理解されています。また近年では、患者の権利の観点から、十分な時間・わかりやすい説明・決定への患者の参加が重視されるようになっていきます。

医師によっては、診察時間の最後に長時間の相談に対応しようとしてくれるケースがあったり、また、薬局でも一般的な療養の説明をし、個別的な部分を医師に質問するよう整理してくれたりするなど、現場での工夫も見られます。

互いの信頼関係を構築しつつ、医療のメリットを十分に、デメリットについてはうまく回避できると良いと思います。

高橋 秀和
あおば調剤薬局 薬局薬剤師
三木市末広 1-7-15
TEL:0794-78-0300



防災ちょこっとアイデア

コラム

今回は、今年11月に設置が決まった防災庁についてお話しします。

地震や豪雨、台風など、大きな災害が全国各地で発生している中、災害への備えや対応を強化するため「防災庁」が新設されることになりました。

これまでの災害対応は、内閣府を中心に、消防庁や気象庁、国土交通省、自衛隊など、さまざまな機関が力を合わせて行ってきました。しかし、担当する組織が分かれているため、情報共有や意思決定に時間がかかることもありました。

防災庁は、災害対策を専門に担う司令塔として、平時から防災対策を進め、災害発生時には関係機関と連携して迅速な対応につなげることが期待されています。また、防災教育や地域の備え、避難所の環境改善などにも力を入れる予定です。

もちろん、防災庁ができたからといって、災害への備えを任せきりにはできません。私たち一人ひとりが、非常持ち出し品や備蓄を見直し、避難場所や避難方法を家族で確認することが大切です。防災庁のスタートをきっかけに、ご家庭でも「わが家の防災」について話し合ってみてはいかがでしょうか。

大田 亜由美 Ayumi Ota
防災士・防災備蓄収納1級プランナー



【おしらせ】「さるとるの三木てくてくマップ」と牧野仁さんのコラムは今回お休みします。次回を楽しみにお待ちください。